


2020（令和2）年度 研究サマリー

研究会名称	日本女性腎臓病医の会	
代表者所属	京都華頂大学	
代表者氏名	武曾恵理	
<p>研究事業 女性腎臓医の活力を社会貢献事業、およびキャリア支援事業を通じて押し上げることで、豊かな腎臓病医療の実現に貢献出来ることを検証する。</p> <p>研究実績 今年度は、Covid-19 のパンデミックな広がりの中、以下の項目についてとくに注力した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HP の刷新による今までの振り返りと新たな体制の確認。 ・ 学術奨励賞の充実と若手参加への展望をひらく。 ・ 地域研究会の充実（とくにこれまで参加のなかった地域への支援） <p>1) 総会、地方会の開催</p> <p>1. 総会開催 第18回 JSWN 総会（2020 年度）担当世話人：片渕律子（加野病院）・早野恵子（熊本詫麻台リハビリテーション病院）は Covid-19 感染拡大により 2021 年度の順延となった。</p> <p>2. 地域活動立ち上げ支援 第1回四国女性腎臓病医の会 立ち上げ（中外製薬株式会社共催） 世話人；香川大学医学部 准教授 西島 陽子先生・北村病院 透析室長 岡崎 曜子先生 日時：2021 年 3 月 20 日（土） 開催形態：ZOOM システムを利用した完全 WEB 講演会 一般演題： ・ 地方での女性腎臓内科医の在り方 医療法人社団 海部医院 院長 海部 久美子 先生 ・ 若手女性腎臓医を確保するためにできること 徳島大学病院 腎臓内科 柴田 恵理子 先生 特別講演： 難治性ネフローゼ症候群の病理診断の話題と我が国から発信するグローバルな治療の展開 日本女性腎臓病医の会 代表世話人京都華頂大学現代家政学部・食物栄養学科 武曾 恵理 先生</p> <p>2) 相互交流・啓発活動： 1. ホームページリニューアル（日本腎臓財団寄付金支援による）。 2. 日本腎臓学会総会への女性腎臓病医の座長推薦を行い、学会との交流を深めた。</p> <p>3) 研究活動奨励事業：若手の女性腎臓医の研究の支援を行い、これらの研究の発信を持って社会への腎臓病学の啓発に寄与した。</p> <p><基礎部門> 菅原 真衣（東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科） 「糖尿病性腎臓病における近位尿管 PHD-HIF 経路の役割を解明する」</p> <p><臨床部門> 赤川 友布子（関西医科大学 小児科学講座） 「腸内細菌叢を標的とした小児の尿路感染症再発予防法の検討」</p>		
<p>研究成果：上記の各活動を JSWN の HP に掲載中 http://www.pcworks.jp/jswn/</p>		